

かみかすや・こやす 上粕屋・子易遺跡

伊勢原市No.39

- 調査期間** 2015年8月1日～11月30日
2016年6月16日～調査中
- 所在地** 伊勢原市上粕屋
- 時代** 近世、中世、奈良・平安、古墳、
弥生、縄文、旧石器
- 調査原因** 中日本高速道路株式会社による新東
名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化
財発掘調査
- 遺跡位置** 小田急小田原線伊勢原駅の北方約
3.5 kmの鈴川と渋田川の支流に挟
まれた標高 100m前後の台地上



主な調査成果

2018年度は、近世の溝状遺構・畝状遺構・土坑、中世の溝状遺構・掘立柱建物・土坑、古墳時代の古墳、弥生時代の土坑、縄文時代の竪穴住居跡・集石・土坑、旧石器時代の石器集中・礫群などの調査を行いました。

古墳は、大部分が削平を受けていて、石室は玄室基底部しか残っていませんでしたが、玉類（ガラス玉・勾玉等）、鉄鏃、刀子などの遺物が多数出土したほか、人骨や歯も見つかりました。人骨は、委託分析を行った結果、30代の男女、6～7歳の子ども2人、年齢不詳の男女6体が葬られていたことが明らかになりました。



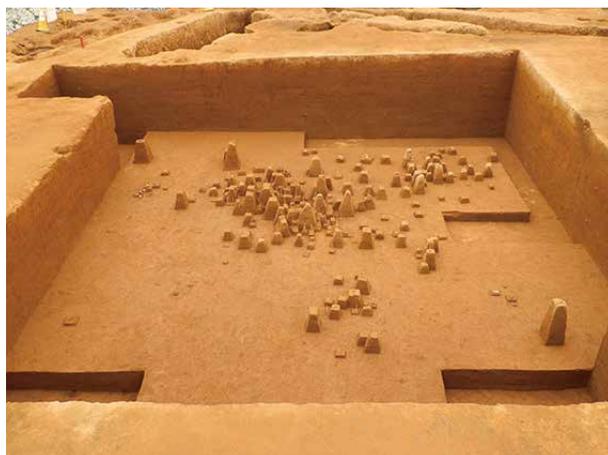
中世溝状遺構



6号墳刀子・耳環出土状況



6号墳ガラス玉出土状況



旧石器時代石器出土状況